

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

平成29年3月24日

市川市長 大久保 博 様

特定非営利活動法人

団体名 いちかわ子育てネットワーク

(団体番号 35)

代表者名 幸前 文子

所在地 市川市北方2-7-18

平成28年8月12日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	123,641円
(2) 補助対象経費総額	84,533円
(3) 補助金交付決定額	79,200円
(4) 補助金交付概算払額	79,200円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>地域みんなで子育てカフェ事業</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 <子育てカフェ> 4月27日(水) 10時～14時 第1回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「ショールームで子育てカフェ」 参加者4組、関係者・スタッフ8人 5月27日(金) 10時～15時 子育て応援メッセの中で子育てカフェを開催しました 6月14日(火) 10時～14時 第2回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「パスボム作り」 参加者8組、スタッフ3人 7月12日(火) 10時～14時 第3回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「アロマ虫よけスプレー作り」 参加者9組、スタッフ3人 8月2日(火) 10時～14時 第4回子育てカフェ@空スペース空箱 「夏祭り」 参加者19組、スタッフ3人 9月20日(火) 10時～14時 第5回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「思い出のスクラップブック作り」 参加者3組、スタッフ3人 10月18日(火) 10時～14時 第6回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「陶芸体験」 参加者4組、スタッフ3人 11月15日(火) 10時～14時 第7回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「キッズヘアピン作り」 参加者3組 スタッフ4人 12月13日(火) 10時～14時 第8回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「しめ縄作り」 参加者8組 スタッフ3人 1月10日(火) 10時～14時 第9回子育てカフェ@クリナップ・ショールーム 「お汗粉でHOT(ホット)しよう！」 参加者2組 関係者・スタッフ3人 2月7日(火) 12時～15時 勉強会のあと、おしゃべりを楽しみました 3月7日(火) 10時～14時 第10回子育てカフェ@空スペース空箱 「子育てフリーマーケット」 参加者7組(うち5組はフリマのみ) 関係者・スタッフ6人 <つながる勉強会> 第1弾 7月2日(土) 13時30分～15時30分 於)あじさい保育園子育て支援室「まいまいルーム」 「パパの本音・ママの気持ちを聞くために」講師:小崎恭弘氏 参加者7人 スタッフ3人 第2弾 7月9日(土) 10時～12時 於)勤労福祉センター本館4階第3・4会議室 「妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を目指して」 事例発表1人 参加者17人 スタッフ4人 第3弾 2月7日(火) 10時30分～12時30分 於)空スペース空箱 「幼稚園教諭・保育士の資格を活かして」 事例発表1人 参加者6組 スタッフ4人 申込時に住所確認、参加は全乙市川市民</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ママともプラス」にイベント情報掲載 ・いちかわっこWEBでイベント情報掲載 ・カフェメールで以前の参加者等にお知らせを送る ・近隣幼稚園等で保護者に配布
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 別紙参照</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 子育てカフェは、会場を提供して下さっているクリナップ様のご協力のもと、成り立っています。準備開始が開店前だったので、毎回、社員さんが入口を開けて来て下さっていました。参加者が、午前中または、お昼すぎの両方に来られるように10時～14時開催としていましたが、午後から来られる人や、お昼持参で来られる人はほとんどいませんでした。来年度は、開催時間を10時30分～12時30分と短くして、ショールーム開店後、準備に入り、昼食前に片付・解散出来るように、スタッフの負担も軽減します。 ワークショップがあると、参加するママたちも息抜きになるので、来年度もおしゃべりしながらできる簡単なワークショップを取り入れていきます。今年度は必要な材料費を参加者から講師に直接払ってもらう形にしていますが、材料費が安く、参加者が少ない場合、十分な謝礼にならないこともあり、来年度は最低金額を決めて講師料としてお支払いする形に変更します。講師の方も、一度くらいならボランティアで来て下さると思いますが、長く活動を続けていくためには、持ち出しを少なくしていく工夫が必要だと感じました。 つながる勉強会では、事例発表をして下さった方が公務員で、謝礼を受け取ってくださりませんでした。交通費だけでも思ったのですが、印鑑をいただくことができず、無償でお願いすることになってしまいました。先輩ママさんも、謝礼をいただくほどではないということで、交通費程度をお渡しすることになりました。このため、補助金を返金することになりました。 身近な先輩ママや現場でお仕事されている方のお話を聞くことはとても貴重な体験でしたので、来年度も同様の企画を実施して、緩やかなつながりを維持していきたいと思えます。</p>

補助決定事業の成果

子育てカフェを実施する目的は、「子育て世代の生の声を集めること」で、子育て世代が何に悩み、何がきっかけで元気が出るのか、ワークショップ、おしゃべり会を通して探ることができました。

つながる勉強会では、「子育て」「母子保健」に関わる市職員、子育て支援拠点スタッフ、幼稚園・保育園、地域活動者、現役子育て世代が緩やかにつながることができました。子育てカフェで集めた子育て世代の生の声を、子の緩やかなつながりの中で共有することによって、今後の課題対応に活かせると思います。各開催毎に感じたプラス点、反省点は以下のとおりです。

<子育てカフェ>

4月27日(水)「ショールームで子育てカフェ」

告知不足のため、一般参加者は少なく、個別に声をかけて来てくれた人だけでした。

ショールームを見学しながら、気軽にリフォームの相談もでき、内容としては良かったと思います。

6月14日(火)「バスボム作り」

事前申し込みをするとおまけがつくようにしたところ、参加者が増えました。

ワークショップとおしゃべりを楽しむにはちょうど良い人数でした。

7月12日(火)「アロマ虫よけスプレー作り」

新規の参加者が多く、幼稚園や地域の情報交換の場になりました。

8月2日(火)「夏祭り」

的あて、輪投げ、ひよこすくい、駄菓子屋さん等、室内での夏祭りを開催。

夏休み中の幼稚園児、小学生も参加して、にぎやかな子育てカフェとなりました。

大きい子はお手伝いもしてくれて、小さいお子さん連れのママたちもゆったりできました。

9月20日(火)「思い出のスクラップブック作り」

夏休みの思い出をスクラップブックにするワークショップを開催。

参加者は少なかったが、材料等が多いためスペース的にはちょうど良かったと思います。

10月18日(火)「陶芸体験」

陶芸の先生をお呼びして、お皿や手形プレートを作成。

出来上がった作品は窯で焼くので次回来てもらってお渡しすることになり、受け渡し方法が難しかったので、当日持ち帰ることのできるワークショップの方がいいと思います。

11月15日(火)「キッズヘアピン作り」

小さいお子さん連れでも一緒にできるヘアピン作りのワークショップだったので、参加者親子は楽しそうでしたが、女の子向けだったので、思ったほど参加者が増えませんでした。

12月13日(火)「しめ縄作り」

ママ達の間で人気の講師だったので、午前午後の二部制にして開催。素敵な洋風しめ縄ができました。

1月10日(火)「お汁粉でHOT(ホッと)しよう！」

年明け早々だったのと、大人が楽しむワークショップがなかったためか、申込みも少なかったです。

お子さんにとっては、白玉団子を作れたのが楽しかった様子で、親もゆっくりおしゃべり出来ました。

3月7日(火)「子育てフリーマーケット」

入園・入学に使える手作りの販売を中心に子育てフリーマーケットを開催。

ハートフルコーチの福田さんをおしゃべり会では、4月から保育園に入園させてお仕事に復帰されるママが、心配なことがたくさんあって悩んでいる様子でしたが、お話するうちに笑顔になっていました。

<つながる勉強会>

第1弾 「パパの本音・ママの気持ちを聞くために」

保育士・子育て支援拠点スタッフ・サークルスタッフの交流を兼ねて、子育て中の親の悩みや気持ちを上手に聞き出すコツや寄り添うためのノウハウについて講演。

妙典近辺の拠点スタッフのみの参加でしたが、それぞれのネットワーク内で共有してもらえれば良いと思います。

第2弾 「妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を目指して」

「子育て世代包括支援事業」とは？すでに似たような事業に取り組んでいる他市の事例を聞きながら、市川の目指すビジョンを共有する勉強会となりました。

保健センターで8月から事業に取り組む担当者、子育て支援関係者、地域活動者がそれぞれの立場で意見を交換することによって、普段当たり前と思って見過ごしていることの中に大事なことが含まれていると気付くこともあり、参加者同士の距離感も近くなったような気がします。

第3弾 「幼稚園教諭・保育士の資格を活かして」

幼稚園教諭・保育士等の資格を活かし、子育てが一段落したところで再就職した先輩ママをロールモデルとして呼び出して、お話を聞きながら、参加者の悩み・課題等を話し合う会となりました。

子育てを経験して、保育士の資格を新たに取得した人、育休中の人、出産を機に退職して専業主婦の人、様々なタイプの参加者でしたが、「出産前の働き方に戻れる自信がない」「資格を取ったが、実践経験がなくても仕事につけるのだろうか」「家庭中心の生活をしばらく続けたいが、いつから仕事に出るのかいいのかわからない」等、共有できる悩みも多かった様子です。子育てを経験して、家庭にウエイトをおいた生活を選ぶ人も多く、これからの働き方も変わってくるのではないかと感じました。

市内の私立幼稚園・保育園の園長先生も、この勉強会に関心を持っていただいていたのですが、2月は園行事も忙しい時期で、ご参加いただくことはできませんでした。情報を共有しながら、来年度の開催時にもお声掛けしていく予定です。

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称： 地域みんなで子育てカフェ事業

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	39,200	500円×65組、300円×21組、追加分100円×4組
寄附金収入	1,200	ピンバッジ寄付金
補助金収入	79,200	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)	0	
会費充当	40,975	団体の本会計より充当
補助金返金	-36,934	補助金返金分
	0	
	0	
	0	
	0	
	0	
合計	123,641	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	39,411	39,411	33,411円、2,000円×2名、1,000円×2名
交通費	11,500	10,900	スタッフ交通費3名分
消耗品	10,800	10,800	用紙、インク
印刷製本費	800	500	資料印刷代
通信運搬費	1,230	0	切手代
保険料	0	0	
使用及び賃借料	23,400	17,000	子育てカフェ・勉強会会場費
原材料費	7,218	5,922	ワークショップ材料費
飲食費	8,282	0	スタッフ昼食費、お菓子代
スタッフ活動費	21,000	0	カフェメール送付費用、お茶菓子作成費
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合計	123,641	84,533	

※ 領収書(原本)を添付してください。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 子育てカフェ@クリナップショールーム

撮影年月日 : 平成28年9月20日



タイトル : つながる勉強会「幼稚園教諭・保育士の資格を持っている人の座談会」

撮影年月日 : 平成29年2月7日

